

学区住民の誰もが
共に安心して
暮らせる
生活環境作り



平成28年 9月

第 48 号

編集発行
口田学区町内連合会
口田学区各種団体

口田学区町内連合会

盆踊りの夕べ

8・6の夜に踊りの輪が広がる

「8・6」の広島は祈りの日。この日とかさなった口田学区町内連合会主催の「盆踊りの夕べ」が口田小校庭で開催され、浴衣姿の家族連れら約千人が会場を埋め、踊りの輪が広がりました。

オープニングは恒例となっている和太鼓の力強い演奏が始まりの合図です。踊る曲目は「炭坑節」、「新口田音頭」、「ホームラン音頭」など7曲。曲が流れると、校庭中央に作られた樽を囲むように、踊りの輪が広がっていきます。ウチワを手に踊りに加わったお年寄りは「盆踊りを毎年、楽しみにしています。元気に踊られて本



曲に合わせて踊りの輪が広がり、会場を盛り上げる

当に幸せです」と、心地よい汗をながされていきました。

復活した「矢口の手踊り」

また、この踊りの輪に、上矢口郷土芸能保存会（大沢繁治会長）が伝承してきた郷土芸能「矢口の手踊り」が3年ぶりに復活。樽に据えた太鼓の音に合わせて独特の節回しの謡い。特訓を受けた踊り手が踊りの輪を作ります。口田村に古くから伝承されてきた郷土芸能で、「うら盆」に行う精霊祭に踊られていた」と口田村史にも紹介されています。

矢口の手踊りに欠かせない仮装の「ダンもの」に、ドジョウすくいに扮した一団も加わり会場の笑みを誘っていました。踊りの輪に加わった主婦の一人は「子どもの頃習った踊りをこうして踊れるのはうれしいです」と話されています。また、盆踊りの後半はお楽しみの「くじ引き抽選会」。自転車などの景品が当たるとあって、番号を引き当てた人らの喜びの声が上がっていました。会場の一角には従来の夜店に加えて口田小PTAも出店。賑わいの創出に一役かかっていました。

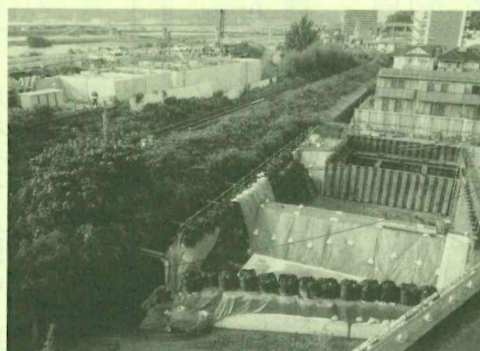


復活した郷土芸能「矢口の手踊り」を舞う人ら

矢口排水ポンプ場増設

大詰めを迎えた大型水槽設置工事

矢口排水ポンプ場増設工事は昨年7月から大型水槽（高さ18〜11メートル）3基の埋設に本格的に取り掛かっていましたが、ほぼ据え付けを完了。引き続き、JR芸備線東側の矢口川と絵坂川の合流付近の流入水路や水槽工事に着手し、今年11月末までに工事を終える予定です。特に地下工事はJR近接の関係で、安全対策上、難工事を余儀なくされました。線路のレールにひずみが生じない対策として昼夜兼行の工事を強いられました。一連の工事の完了を待つ引き続きポンプ据え付けの建屋（延べ約500平方メートル）建設など行う予定にしています。



右下は矢口川と絵坂川の合流付近で工事中の流入水路と水槽現場。左上はもうすぐ完了の3基の大型水槽現場

「盆踊りの夕べ」の協力に感謝

口田学区町内連合会会長 越智 兼光

主宰しました恒例の「盆踊りの夕べ」は地域皆さんの協力をいただき、盛況裏に終えることができました。心より感謝申し上げます。

口田小においては6月に、待望久しいプールが完成夏休みに入っても、児童らの喜びの歓声が上がっていました。校舎も耐震化工事が進められています。次は各教室へのエアコン設置に取り掛かります。また、今秋には、安佐北4町街づくり案の作成に取り掛かります。今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

青少年健全育成連絡協議会

親子ふれあいの集い

「第33回親子ふれあいの集い」が8月21日に口田公民館で開かれまし

今年の映画会は夏休み直前の7月21日に口田小体育館で行いました。参加者は親子連れら437人が鑑賞に訪れるなど過去最多の来場者となりました。会場のステージのスクリーンいっぱいには繰り広げられた映画はユニバーサル・スタジオの最新作「ミニオンズ」を上映。仲間の愛と絆を深める冒険物語。迫力ある大画面に子どもたちの目はクギ付けとなり、夏休み入り前の一夜を楽しんでいました。

た。会場には「工作コーナー」、「メダカすくいコーナー」などが設けられ、子どもたちが遊ぶ遊びがいろいろ工夫され、にぎやかな一日でした。なかでも、ペットボトルのキャップを利用したストラップづくりなどが人気を呼んでいました。昼食はカレーライスでお腹いっぱい。かき氷、綿菓子、コーンなども販売され、多くの子どもたちは夏休みを楽しんでいました。

今後の主な行事

▽11月20日(日) 高陽地区青少年健全育成意見発表大会▽12月4日(日) 安佐北区子ども元気フェスタ



(伊藤)

体育協会

町民運動会は10月10日開催

町民の皆様には体協事業に多大なご協力を頂き、感謝いたします。地域の活性化を図るため役員一同頑張ります。全町内会参加の町民運動会は体育の日当たる10月10日に開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

学区行事の結果

(村井)

◎第26回各種団体スポーツ大会
優勝 交通安全協会口田支部▽2位 安佐北消防団口田分団▽3位 口田小PTA
※笑いの中の交流、ペタンク競技で楽しくプレー。
◎第41回卓球大会
優勝 ふじランド▽2位 上矢口▽

3位 小田・上小田西
※人気競技で参加者多くハイレベルな戦いを展開。

◎第44回女子バレーボール大会
優勝 ふじランド▽2位 連合▽3位 上小田東

※元気な応援、真剣な好ゲームの応酬。

お知らせ

第37回安佐北区民スポーツ大会(5月15日)が区スポーツセンターなどで開催され、口田学区から10競技13種目に参加しました。成績は以下の通りです。▽バドミントン 2位▽卓球 3位▽ペタンク 3位 3クラブは第22回広島市大会(10月9日)に区代表で出場します。

防犯組合

第三次広島市安全なまちづくり推進の基本計画

平成28年度から32年度にかけての標記基本計画を紹介します。
一、基本目標 「市民が安心して生活できる安全な地域社会の実現」
目標達成指標は①刑法犯罪認知件数を年間7,500件以下にする。
②「体感治安が5年前と比べよくなった」と感じる市民の割合を25%以上にする。
二、行動理念 「自分たちのまちは自分たちで創り守る」。
三、基本方針 ①防犯意識の高い人づくり②防犯力の高い地域づくり。③犯罪の起こりにくい環境づくり。

スマホゲームへの注意喚起

最近、「ポケモンGO」をめぐる事故やトラブルが多発しています。画面を見ながらの行動は自分が事故に遭うだけでなく、周りの人に迷惑をかけます。油断をすると自宅、学校、職場を特定され、ストーカー被害に遭う恐れがあります。安全な行動をとるよう家族の注意喚起をお願いします。(丸田)

公衆衛生推進協議会

全国一斉の河川美化活動

7月は「河川愛護月間」と定められ、毎年全国各地で河川美化活動を展開。河川の清掃作業が実施されています。

その一環として「クリーン太田川」の清掃活動が7月24日に小田地区の太田川河川敷で行われました。作業はふじランド町内会、小田地区の各町内会、小田長寿会の皆さん、それに口田中の先生や生徒ら総勢130人余の協力をいただきました。暑いさ中の作業となりましたが、終わった時の皆さんの顔は心地よい汗を流されていました。

また、「クリーン太田川」関連の矢口川、絵坂川の清掃は5月～7月

に上矢口、中矢口、沖矢口の各町内会と梅園自治会が担当し、既に作業を終えています。残る下矢口町内会は11月に矢口川の清掃予定です。

回収されたごみの量は毎年少なくとも、意識高揚につながっていると感じました。清掃活動にご協力くださいました皆さんに感謝いたします。

平和公園の一斉清掃

7月27日に広島市、広島市公衛協は協力団体に平和公園清掃を呼び掛け、約3千人の皆さんと園内の掃除を行いました。

これは8月6日の平和記念式典に先立つ、環境美化運動の一環と、市民の平和意識高揚を図る目的で行われています。(栗本)

子ども会育成協議会

春季球技大会

6月4日、ドッジボール大会が口田小グラウンドで開催されました。一年生から六年生の男女百人が参加。元気な声で「選手宣誓」し、試合開始です。

1・2年生チームはボールから必死で逃げる子、ボールが当たり涙を流す子など懸命に頑張りました。3・4年生は勝ちたいとの気持ちでヒシヒシと伝わり、白熱した試合でした。5・6年生はスピード感あふれ、見ごたえがありました。女子チームは冷静に作戦を立てチームプレーに徹する試合運びでした。子どもたちの真剣なプレーに見入る保護者からは熱い声援を送り、大会はとても盛り上がりしました。

じゃんけん大会

大会にあたり、審判員、世話係、保護者の皆様にご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

8月6日、「盆踊りの夕べ」式典前に子ども会は檯前で「じゃんけん大会」のイベントに参加。多くの子どもたちが集まり、大会盛り上げに一役買いました。

グー・チョキ・パーを出す役員との勝負に子らは大喜びの様子でした。盆踊りでも楽しそうに踊る子どもたちの姿を見るにつけ、夏休みの良い思い出になったことでしょう。

三学区球技大会

11月6日(日)子どもたちの参加をよろしく願います。(藤本)

女性会

盛り上がった高陽絆まつり

7月23日に「第23回高陽絆まつり」がフジグラン高陽ふれあい広場で盛大に開催されました。

オープニングは広島文教女子大付属高和太鼓部の勇壮な太鼓演奏で始まり、式典に続き、女性会と来賓の皆さんで区の愛唱歌「あさきたのうた」を思いきり歌いました。

このまつりを最も盛り上げたのは中心となった高陽地区の中高生です。歴史グループと花グループに分かれ、歴史グループは諸木地区の「下駄づくり」の歴史発表、花グループは「フラワーキャンドルづくり」の体験と製作。できた作品は販売もしました。

中高生の活動は高陽地区の賑わいと町の活性化を目ざして、平成23年に「高陽まちづくり塾」を開校。地域と企画協働し、継続しています。この素晴らしい子どもたちから私たちは感動と若さを感じました。ファイナレはその中高生との共演で「高陽音頭」を踊り、まつりを盛り上げました。広場は多くの人で一日賑わっていました。

新口田音頭を口田中生に指導

9月10日の体育祭で口田中1年生が踊りを披露します。8月末の2日間に渡って女性会は踊りの足運びや手さばきを指導しました。同中の恒例行事として引き継いでほしいと思います。(隅田、中平)

口田学区老人クラブ連合会

会長交代に伴う役割

ふじランドクラブは今年4月に会長が交代しました。14年の間に渡り会長を務められた岡寺さんの後を片山が引き継ぎました。

クラブの年間34行事を進めるには役員さんの活動が重要です。私たち役員は町内会を母体とした高齢者が「健康で長生き」するため、諸行事を計画し、多くの会員が気軽に参加して下さるような活動をする

ことです。また、各役員は学区老人会、地区、区との連携も大切と理解されています。

会報創刊で会員の親睦を

クラブの主な活動は誕生日会(年6回)、春秋の研修旅行、グラウン

ドゴルフ(三世代大会を含む)、夏祭り、秋祭り、3回の集会所解放(女性会中心の手芸)、歌おう会などです。

会員は現在135人で年々減少しています。どこの老人会も同じでしょうが、高齢化が進み六十代の大半は現職のままボランティア活動などに従事されています。

また、行事参加の顔ぶれは毎回同じで固定化しています。今回、出席されない方を含め、活動ぶりやその他情報をお知らせする「ふじランド通信」を創刊し、配布しました。次は一人でも多くの方の参加と入会を勧める働きかけを行っていきます。(ふじランドクラブ)

会長 片山俊男

消防団

広島土砂災害から2年

一昨年8月20日に発生した安佐南、安佐北区の豪雨災害から2年が過ぎました。両区の被災地では復旧工事(溪流、山腹、道路、河川など)が次々と完了しています。一日も早い復旧を願うものです。

この2年を振り返ると、昨年は茨城県の鬼怒川の氾らん、今年は熊本

の地震災害、近隣では福山市の水害と続いています。幸い口田地区は大きな災害が起きていませんが、いつ起きるか分からないのが災害です。

災害を避ける一番は「知る」ことです。「雨雲はどこか」、「雨量は」と

ポンプ操法大会で活躍

7月18日、広島県消防学校で安佐北消防団ポンプ操法大会が開催され、口田分団は小型ポンプの部に出場。順位は去年を上回る躍進ぶりでした。降雨による練習不足はありましたが、選手は地域の方の応援に応え頑張りました。(片山)

(片山)

社会福祉協議会

敬老者の集い

75歳が130人を突破

地域の皆様方にはつつがなくご健勝にてお過ごしのことと拝察し、心よりお喜び申し上げます。口田地区社協では9月18日、午前10時から口田小体育館で「敬老者の集い」を開催いたします。

管内の75歳以上のお年寄りは1,232人。新たに75歳になられた方は135人(前年107人)。毎年参加対象者は増加しています。百歳以上の方は105歳の3人。101歳、100歳は各1人。88歳の米寿を迎えられた方は28人と皆さんお元気に過ごされています。長寿化は進む一方。しかも余生を楽しむお年寄りも目立ちます。どうぞ、カラオケ、踊りなど趣味の世界を存分に楽しんでください。

毎月一回は介護予防教室へ

口田小前の「口田ふれあいセンター」は



転倒予防のため輪投げ運動で筋力アップ

毎月第二木曜日に介護予防教室を開いています。口田地域包括支援センターの職員さんが出向かれ、「いきいき体操」、「転倒予防」、「認知症予防」、「虐待防止」や「閉じこもり予防」などの対策について講演していただきます。

また、福祉用具の使い方や活用体験もできますので、是非気軽に参加してふれあいセンターを有効利用してください。

車いすとアイマスクの体験会

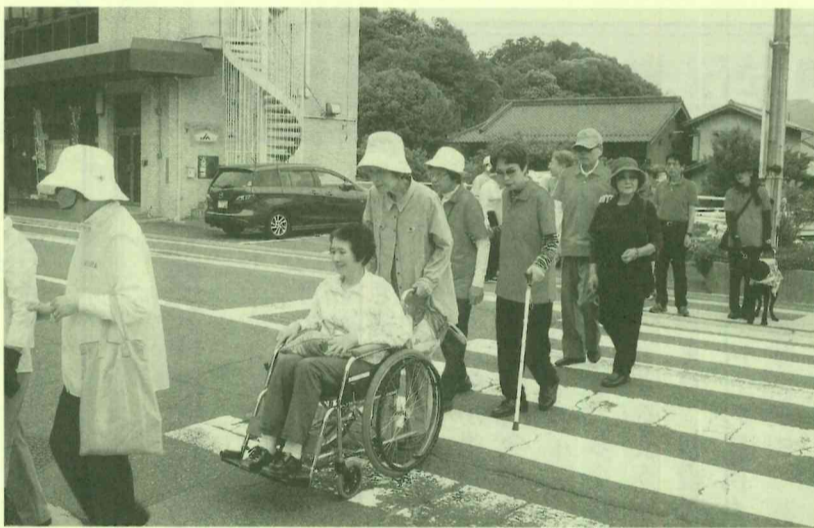
6月4日に口田小体育館とその周辺の歩道を利用して、第25回障害者理解疑似体験会が開かれ、60余人が参加されました。

体育館内では視覚障害者の集い「歩みの会」(岩佐悦明会長)の会員の皆さんに参加いただき、日常生活で困っていることや外出時に助けて欲しいことなどの話を聞きました。また、盲導犬について盲導犬ユーザーの辻本さんが正しい接し方を理解してほしいと話されました。

続いて、車いす、アイマスクの疑似体験の実習に移りました。様々な危険を想定した諸注意を受け、それぞれのペアが路上へ出て体験行動しました。お互いに障害者の立場になり、交代しながら体験しました。どのようにやればスムーズにエスコートできるのかなど指導を受けながらの貴重な経験となりました。

毎年参加している民生委員の一人は「昨年は歩道が工事中で危険を感じましたが、今回は歩道も広くなり、車いすを押しやすく、アイマスクも歩く不安は感じなかった。最近矢口駅前の歩道が広く整備され嬉しいことです」と話されていました。初めてこの疑似体験に参加された人は車いすもアイ

マスクも結構難しいと感じられたのではないのでしょうか。実地体験を通してとても良い経験をされたと思います。



車いすとアイマスクの疑似体験で横断歩道を渡る人ら

福祉まつりは10月29日開催

恒例の福祉祭りは10月29日に口田小体育館をメイン会場に開催します。今年はプールができたため、体育館北側の様子が変わりました。福祉の体験、展示コーナーは北校舎に設けます。

会場入り口には例年通りうどん、ぜんざい、綿菓子、ポップコーン、コーヒー、ジュースなど出店販売します。どうぞ楽しみにしてください。

また、ステージ発表では各種団体、グループの皆様に出演の協力、支援を期待していますので何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

配食サービスと

いきいきサロン

社会福祉協議会は各町内会の福祉リーダーさんの協力を得て、独り暮らしのお年寄りを対象に「配食サービス」と、75歳以上を対象にした地域別「いきいきサロン」を実施しています。スケジュールは下記の通りです。

下期の配食サービス

月	第1回目	第2回目
10月	11日(火)	25日(火)
11月	8日(火)	22日(火)
12月	クリスマス会	20日(火)
1月	休み	24日(火)

※12月6日(火)クリスマス会(口田保育園児との交流)また、1月の1回目は休みとなります。

いきいきサロン開催表

地域別	会場	日程
小田	くちた園	10月7日(金)
矢口	口田集会所	11月16日(水)

愛の灯 善意募金

- ★この募金は、口田地区の福祉活動に活用させていただきます。
- ★香典返し、見舞返し等の虚礼を廃止し、社会福祉のために、あなたの善意をお寄せ下さい。



社会福祉協議会会長 伊藤 昭善

◎募金振込先

JA広島口田支店 口座番号0296920
口田郵便局 口座番号15190-31497851